

第82期
報 告 書

平成28年 1 月 1 日から
平成28年12月31日まで



 鳥越製粉株式会社

証券コード：2009

会社の概要 (平成29年3月30日現在)

創業年月日 明治10年10月15日

設立年月日 昭和10年12月24日

資本金 2,805,266千円

事業所 本店 福岡県うきは市吉井町276番地の1
 本社 福岡市博多区比恵町5番1号
 東京事務所 東京都墨田区江東橋1丁目11番8号
 仙台営業所 仙台市宮城野区東仙台2丁目9番13号
 東京営業所1課 東京都墨田区江東橋1丁目11番8号
 東京営業所2課 同上
 名古屋営業所 名古屋市名東区一社2丁目10番地
 大阪営業所 大阪府泉佐野市住吉町27番地の1
 広島営業所 広島県安芸郡坂町植田1丁目5番1号
 福岡営業所 福岡市博多区比恵町5番1号
 精麦カンパニー [製造工場を含む]
 福岡県うきは市吉井町276番地の1
 吉井工場 (ライ麦製粉工場、ミックス工場)
 福岡工場 福岡県うきは市吉井町276番地の1
 (製粉工場)
 福岡市東区箱崎ふ頭6丁目8番8号
 広島工場 (製粉工場)
 広島県安芸郡坂町植田1丁目5番1号
 大阪工場 (ミックス工場)
 大阪府泉佐野市住吉町27番地の1
 静岡工場 (製粉(小麦粉・ライ麦粉)、加工食品工場)
 静岡県焼津市飯淵1431番地の1
 東京工場 (ミックス工場)
 千葉県船橋市高瀬町21番8号

営業品目 製粉部門 小麦粉(パン用、めん用、菓子用)、ライ麦粉、
 ふすま
 ミックス類等 業務用ならびに家庭用プレミックス、
 加工食品部門 製パン・製菓用原材料、品質改良剤、
 日持向上剤、冷凍食品、ドライイースト、
 食塩、米粉
 精麦飼料部門 押麦、焼耐用等の原料麦、麦ぬか、圧ぺん麦、
 加熱圧ぺんとうもろこし2種混合飼料、
 配合飼料

従業員 260名(男性213名、女性47名)

技術提携等 アメリカのドーン・フード・プロダクツ社と技術提携、
 ドイツのウルマ・シュパッツ社と業務提携、
 豊通食料株式会社と継続的売買契約、
 アメリカのファイバースター社と業務提携

株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第82期（平成28年1月1日から平成28年12月31日まで）の報告書をお届けするにあたり、ここに営業の概況についてご報告申し上げます。

平成29年3月30日

代表取締役
会長兼社長

鳥越 徹



営業の概況

当期のわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善するなど景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、中国をはじめとした新興国や資源国等の景気減速に加え、英国のEU離脱問題や米国大統領選挙結果の影響などにより、先行きは依然として不透明な状況にあります。

食品業界におきましては、健康志向を背景とした新たな市場が広がる一方、消

費者の低価格指向が依然として継続するなど、経営環境は引き続き厳しいものとなりました。

このような状況の中にあって当社は、中期経営計画「アドバンス2017」に基づく諸施策の実施に取り組み、持続的成長と安定的収益基盤の確立に努めました。

販売面につきましては、ミックス類等加工食品部門の売上高は増加しましたが、製粉部門および精麦飼料部門の売上高が減少した結果、売上高は208億5千2百万円と前年同期に比べ6億9千3百万円（3.2%）の減収となりました。

収益面におきましては、原材料費、電力費、販売費、人件費等の諸経費が減少したことなどにより、経常利益は15億7百万円と前年同期に比べ1億5千7百万円（11.6%）の増益、当期純利益は9億9千5百万円と前年同期に比べ9千万円（10.0%）の増益となりました。

各部門の概況は次のとおりであります。

製粉部門

販売競争の激化により小麦粉の出荷数量が減少し、また、輸入小麦の政府売渡価格引き下げに伴い1月および7月に製品価格の値下げを実施した結果、売上高は、114億7千2百万円と前年同期に比べ7億1千1百万円（5.8%）の減収となりました。

ミックス類等加工食品部門

食品素材等の加工食品の出荷数量が増加したことに加え、低糖質食品シリーズや独創的なミックス製品の販売に積極的に取り組んだ結果、売上高は、66億2千万円と前年同期に比べ7千7百万円（1.2%）の増収となりました。

精麦飼料部門

採算重視の方針により、原料価格の上昇に伴い製品価格の値上げを行いました
が、精麦製品の出荷数量が減少した結果、売上高は、27億5千9百万円と前年同
期に比べ6千万円（2.1%）の減収となりました。

トランプ氏の米国大統領就任により、環太平洋経済連携協定（TPP）の発効が
難しい状況となりました。今後は、諸外国との二国間の経済連携協定（EPA）や
日米の自由貿易協定（FTA）へ移行する可能性も考えられ、当社を取り巻く事業
環境の行方は一層不透明感を増してくるものと思われまます。

当社といたしましては、最終年度となる中期経営計画「アドバンス2017」のビ
ジョンとして掲げた、食を通じて社会との共有価値の創造に取り組み、「世の中
になくてはならない企業」として成長、発展を目指し、役職員一同全力を傾注し
てまいる所存であります。

なお、当社は本年10月創業140周年の節目の年を迎えることとなります。これ
も偏に、株主の皆様、お取引先様をはじめ全てのステークホルダーの皆様のご支
援の賜物と心から感謝し厚く御礼申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後なお一層のご支援を賜りますようお願い申
しあげます。

貸 借 対 照 表

(平成28年12月31日現在)

単位：千円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	18,697,027	流 動 負 債	4,014,832
現金及び預金	8,569,359	買掛金	1,315,281
受取手形	541,221	短期借入金	942,000
売掛金	2,616,471	1年以内に返済すべき長期借入金	488,000
有価証券	3,161,500	リース債務	14,672
商品及び製品	975,316	未払金	116,516
原材料及び貯蔵品	2,670,822	未払法人税等	385,946
前払費用	47,597	未払消費税等	254,949
輸出見返原料差金	37,126	未払費用	401,567
繰延税金資産	33,467	預り金	53,905
その他の流動資産	46,723	役員賞与引当金	21,588
貸倒引当金	△ 2,579	その他の流動負債	20,406
固 定 資 産	19,581,824	固 定 負 債	4,025,710
有形固定資産	9,180,298	長期借入金	1,282,000
建物	1,373,930	リース債務	8,046
構築物	259,839	預り保証金	114,184
機械及び装置	1,549,554	繰延税金負債	2,577,776
車両運搬具	668	退職給付引当金	13,942
工具器具備品	66,581	長期未払金	29,760
土地	5,900,287	負 債 合 計	8,040,542
リース資産	29,087	純 資 産 の 部	
建設仮勘定	350	株 主 資 本	24,447,678
無形固定資産	6,577	資本金	2,805,266
電話加入権	6,449	資本剰余金	2,782,030
ソフトウェア	128	資本準備金	701,755
投資その他の資産	10,394,948	その他資本剰余金	2,080,274
投資有価証券	9,957,855	利益剰余金	20,984,607
関係会社株式	216,110	その他利益剰余金	20,984,607
出資金	18,711	配当準備積立金	2,740,000
長期貸付金	112,028	固定資産圧縮準備金	313
長期前払費用	64,087	別途積立金	16,750,000
破産更生債権等	1,511	繰越利益剰余金	1,494,293
会員権	70,245	自己株式	△ 2,124,226
その他の投資	7,259	評価・換算差額等	5,790,631
貸倒引当金	△ 52,861	その他有価証券評価差額金	5,790,631
資 産 合 計	38,278,852	純 資 産 合 計	30,238,309
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	38,278,852

損 益 計 算 書

(自 平成28年1月1日)
(至 平成28年12月31日)

単位：千円

科 目	金 額	
売 上 高		20,852,722
売 上 原 価		16,452,526
売 上 総 利 益		4,400,196
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		3,071,114
営 業 利 益		1,329,082
営 業 外 収 益		203,855
受 取 利 息	2,089	
受 取 配 当 金	128,503	
有 価 証 券 利 息	2,897	
固 定 資 産 賃 貸 料	20,718	
そ の 他 の 収 益	49,645	
営 業 外 費 用		25,853
支 払 利 息	21,360	
そ の 他 の 費 用	4,493	
経 常 利 益		1,507,083
特 別 損 失		7,794
固 定 資 産 売 却 損	57	
固 定 資 産 除 却 損	2,472	
減 損 損 失	5,264	
税 引 前 当 期 純 利 益		1,499,289
法人税、住民税及び事業税	520,500	
法 人 税 等 調 整 額	△ 16,574	503,925
当 期 純 利 益		995,364

株主資本等変動計算書

(自 平成28年1月1日)
至 平成28年12月31日)

単位：千円

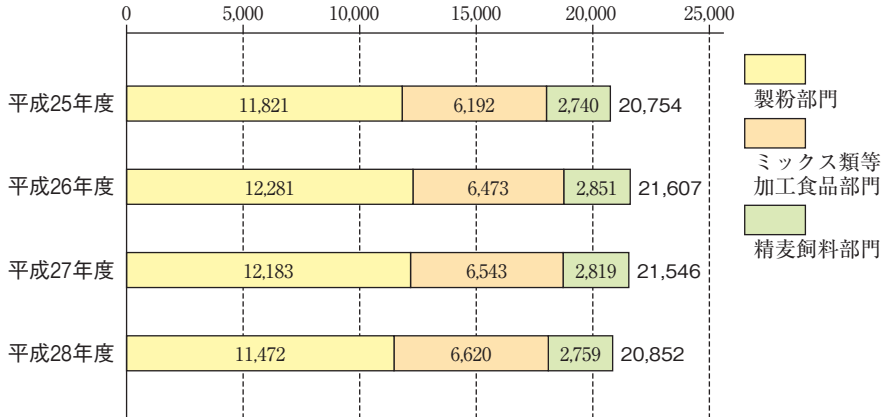
	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	その他利益剰余金			
				配当準備積立金	固定資産圧縮準備金	別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	2,805,266	701,755	2,080,274	2,740,000	333	16,150,000	1,378,203
当期変動額							
剰余金の配当							△279,293
別途積立金の積立						600,000	△600,000
固定資産圧縮準備金取崩					△20		20
当期純利益							995,364
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	—	△20	600,000	116,090
当期末残高	2,805,266	701,755	2,080,274	2,740,000	313	16,750,000	1,494,293

	株主資本			評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金		
当期首残高	△2,124,106	23,731,727	7,748,342		31,480,070
当期変動額					
剰余金の配当		△279,293			△279,293
別途積立金の積立		—			—
固定資産圧縮準備金取崩		—			—
当期純利益		995,364			995,364
自己株式の取得	△119	△119			△119
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△1,957,710		△1,957,710
当期変動額合計	△119	715,950	△1,957,710		△1,241,760
当期末残高	△2,124,226	24,447,678	5,790,631		30,238,309

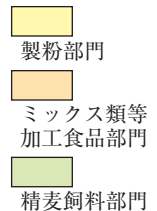
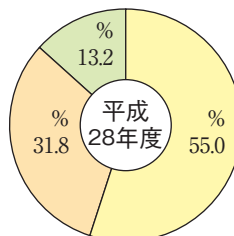
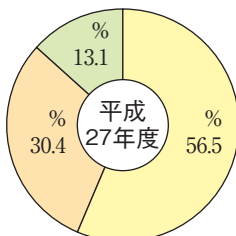
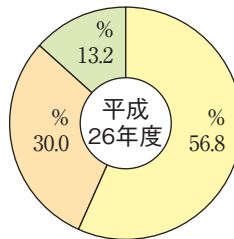
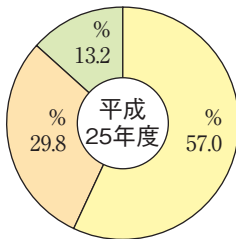
グラフでみる会社の業況

1. 売上高の推移

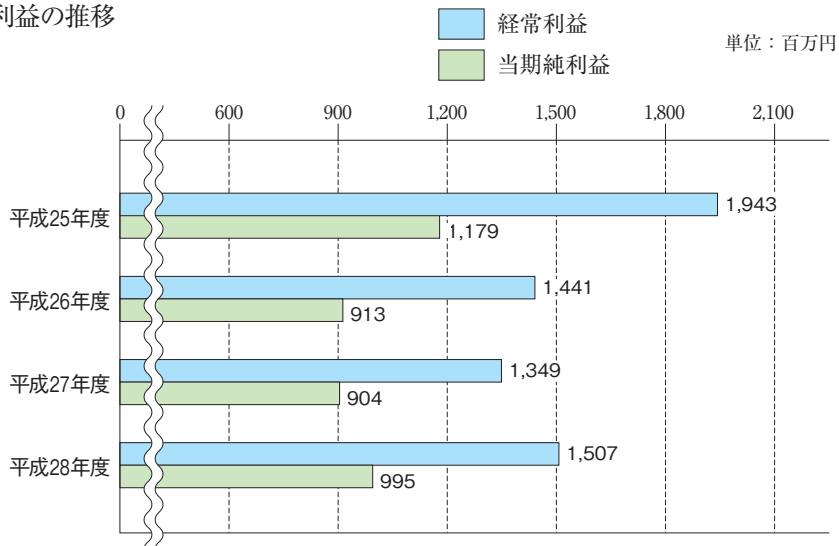
単位：百万円



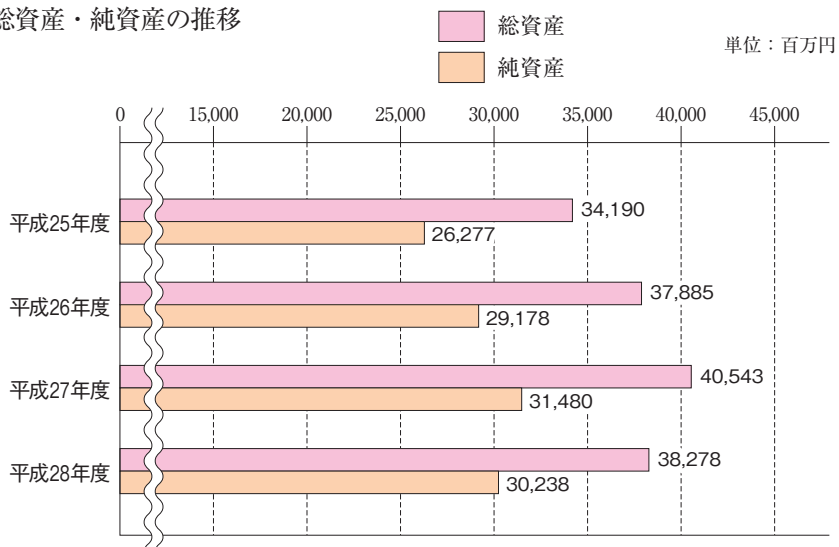
2. 売上高構成比の推移



3. 利益の推移



4. 総資産・純資産の推移



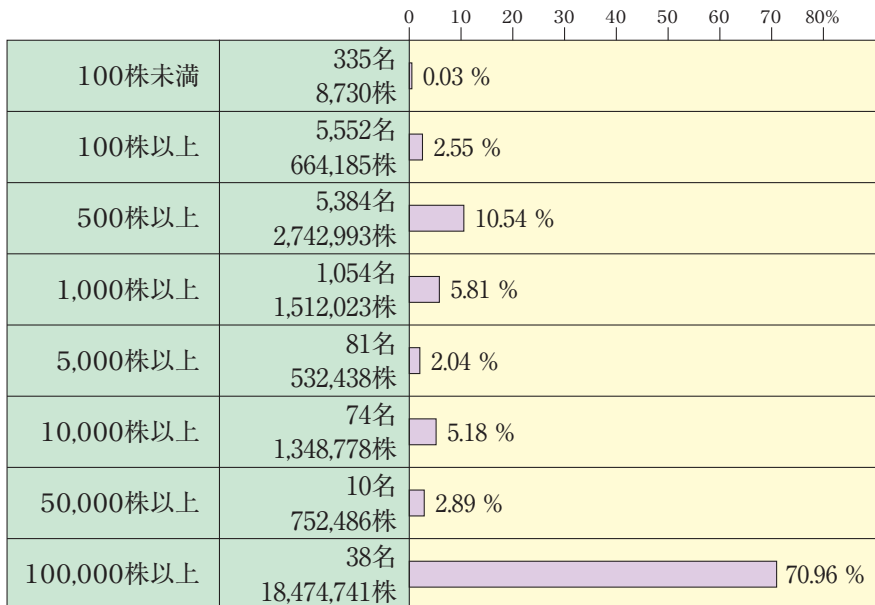
株式の状況

1. 当期末現在の株主数（対前期末比4名減） 12,528名
 2. 大株主（上位10名） （平成28年12月31日現在）

株 主 名	持株数(千株)
有 限 会 社 鳥 越 商 店	1,420
三 菱 商 事 株 式 会 社	1,300
三 井 物 産 株 式 会 社	1,300
株 式 会 社 福 岡 銀 行	1,162
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	1,145
株 式 会 社 広 島 銀 行	730
株 式 会 社 佐 賀 銀 行	630
損 害 保 険 ジ ャ パ ン 日 本 興 亜 株 式 会 社	567
三 井 住 友 信 託 銀 行 株 式 会 社	550
第 一 生 命 保 険 株 式 会 社	506

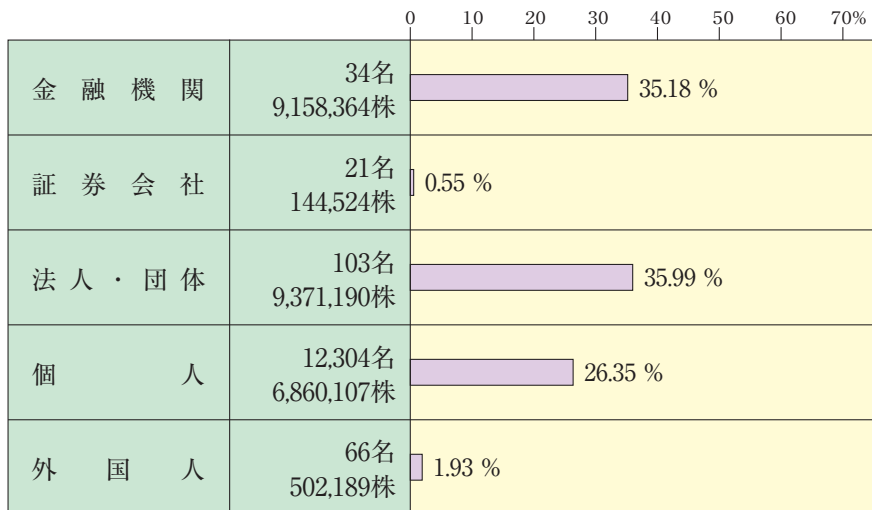
（注）上記のほか当社所有の自己株式2,762千株があります。

3. 株式の所有株数別分布 （平成28年12月31日現在）



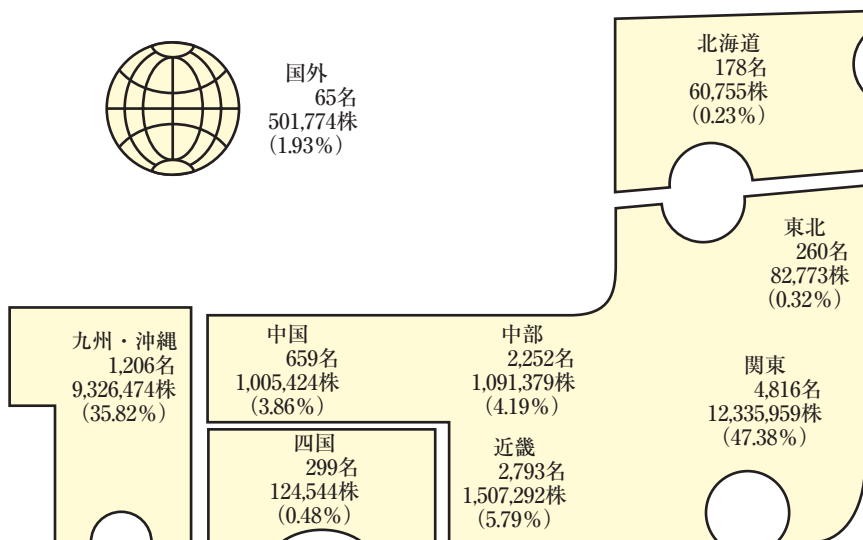
4. 株式の所有者別分布

(平成28年12月31日現在)



5. 株式の地域別分布

(平成28年12月31日現在)



〔連結情報〕

連結貸借対照表

(平成28年12月31日現在)

単位：千円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	19,074,088	流 動 負 債	4,183,854
現金及び預金	8,818,001	支払手形及び買掛金	1,372,609
受取手形及び売掛金	3,270,871	短期借入金	1,468,720
有 価 証 券	3,161,500	未 払 法 人 税 等	391,584
商品及び製品	992,060	役員賞与引当金	23,038
原材料及び貯蔵品	2,687,448	そ の 他	927,903
繰延税金資産	34,903	固 定 負 債	4,350,834
そ の 他	113,158	長期借入金	1,550,050
貸倒引当金	△ 3,854	繰延税金負債	2,586,619
固 定 資 産	19,890,873	退職給付に係る負債	33,588
有形固定資産	9,806,252	そ の 他	180,577
建物及び構築物	1,962,179	負 債 合 計	8,534,689
機械装置及び運搬具	1,685,305		
土 地	6,027,847	純 資 産 の 部	
建設仮勘定	350	株 主 資 本	24,605,596
そ の 他	130,570	資 本 金	2,805,266
無形固定資産	11,343	資 本 剰 余 金	2,811,070
投資その他の資産	10,073,276	利 益 剰 余 金	21,113,485
投資有価証券	9,957,957	自 己 株 式	△ 2,124,226
繰延税金資産	582	その他の包括利益累計額	5,790,631
そ の 他	187,325	その他有価証券評価差額金	5,790,631
貸倒引当金	△ 72,587	非支配株主持分	34,044
資 産 合 計	38,964,961	純 資 産 合 計	30,430,271
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	38,964,961

〔連結情報〕

連結損益計算書

(自 平成28年1月1日)
(至 平成28年12月31日)

単位：千円

科 目	金 額	
売上高		21,863,385
売上原価		17,281,812
売上総利益		4,581,572
販売費及び一般管理費		3,253,751
営業利益		1,327,821
営業外収益		195,605
受取利息	4,373	
受取配当金	128,608	
固定資産賃貸料	18,702	
その他の収益	43,920	
営業外費用		29,075
支払利息	24,494	
その他の費用	4,581	
経常利益		1,494,351
特別利益		399
固定資産売却益	399	
特別損失		8,146
固定資産売却損失	57	
固定資産除却損失	2,824	
減損損失	5,264	
税金等調整前当期純利益		1,486,605
法人税、住民税及び事業税	527,771	
法人税等調整額	△ 17,010	510,760
当期純利益		975,844
非支配株主に帰属する当期純利益		2,200
親会社株主に帰属する当期純利益		973,644

連結株主資本等変動計算書

(自 平成28年1月1日
至 平成28年12月31日)

単位：千円

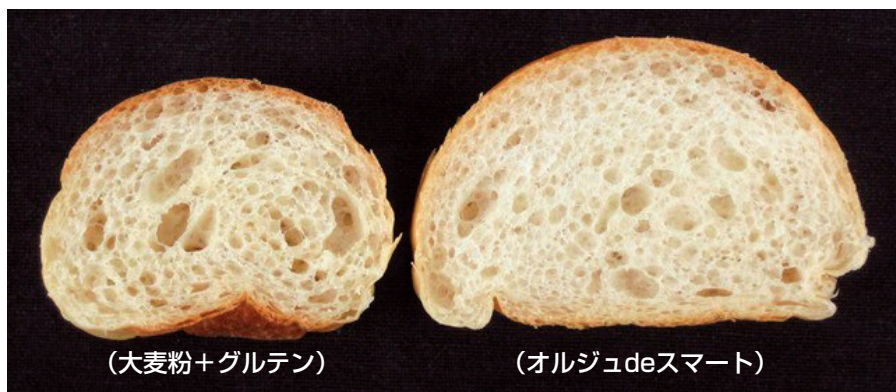
	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当 期 首 残 高	2,805,266	2,811,070	20,419,135	△2,124,106	23,911,365
当 期 変 動 額					
剰 余 金 の 配 当			△279,293		△279,293
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益			973,644		973,644
自 己 株 式 の 取 得				△119	△119
株主資本以外の項目の 当 期 変 動 額 (純 額)					
当 期 変 動 額 合 計	-	-	694,350	△119	694,230
当 期 末 残 高	2,805,266	2,811,070	21,113,485	△2,124,226	24,605,596

	その他の 包括利益累計額 その他有価証券 評価差額金	非支配 株主持分	純資産合計
当 期 首 残 高	7,748,342	31,843	31,691,551
当 期 変 動 額			
剰 余 金 の 配 当			△279,293
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益			973,644
自 己 株 式 の 取 得			△119
株主資本以外の項目の 当 期 変 動 額 (純 額)	△1,957,710	2,200	△1,955,510
当 期 変 動 額 合 計	△1,957,710	2,200	△1,261,279
当 期 末 残 高	5,790,631	34,044	30,430,271

大麦パン専用ミックス オルジュdeスマート®

- ・国内産大麦を100%使用しています。
- ・大麦粉とグルテンで作ったパンに比べ、約1.5倍のボリュームがあり、しっとりソフトな大麦パンができます。
- ・オルジュdeスマートに小麦粉を組み合わせることで、ソフト系のロールパンや菓子パン、セミハード系のパンまで、幅広くご使用いただけます。
- ・オルジュdeスマートで作ったロールパン1本には、**麦ごはん約2杯半のβ-グルカン**（※）が含まれます。

（※）β-グルカンとは…大麦やオーツ麦などに含まれる水溶性食物繊維の一種で、血中コレステロールの正常化や、食後血糖値の上昇を抑える、有益な腸内細菌の増殖を促進するなど、様々な効果があります。





(イメージ)

大麦β-グルカンの主な健康効果

(大麦食品推進協議会の資料より)

- ①血中コレステロールの正常化
- ②食後血糖値の上昇抑制
- ③有益な腸内細菌の増殖を促進
- ④満腹感の持続作用
- ⑤メタボの改善作用



取締役および監査役 (平成29年3月30日現在)

代表取締役 取締役会長兼社長	鳥越徹
取締役副会長	高峰和宏
取締役常務執行役員	鷓戸正方
取締役常務執行役員	中川龍二三
取締役	田中優次
常任監査役(常勤)	楠原秀俊
監査役(常勤)	池長大五郎
監査役	山出和幸
監査役	秀島正博

- (注) 1. 取締役 田中優次は、社外取締役であります。
2. 監査役 山出和幸および同 秀島正博の2名は、社外監査役であります。
3. 当社は、取締役 田中優次ならびに監査役 山出和幸および同 秀島正博を東京証券取引所および福岡証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、両証券取引所に届け出ております。

株 主 メ モ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月下旬
基準日	毎年12月31日
定時株主総会・期末配当	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告掲載のホームページアドレス	http://www.the-torigoe.co.jp/

お 知 ら せ

・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

* 確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

THE TORIGOE CO., LTD.